

宮城県日中友好協会

TEL・FAX 022-274-3811

E-メール jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ <https://miyagi-jcfa.com/>



11月、(霜月 しもつき)。ニュースで熊の被害が各地で報じられている。冬眠に向け準備しないとイケないのに、山の恵みは不作で、里の柿やリンゴ、栗などに頼らざるを得ないのかもしれない。お互い折り合いが見つかる方法はないものか……。

1. 11月の行事予定

日 時	行 事 名	場 所
11月11日 (土)	大河原日中友好協会「芋煮会」13:00～ 会費：3000円 申込〆切：11/7	和洋亭 ぶざん

2. 東北大学藤野先生記念奨励賞授与式について



9月25日、当協会の佐々木会長、江幡武相談役が出席のもと中国の文豪 魯迅先生が学んだ階段教室(片平キャンパス)で、「東北大学藤野先生記念奨励賞授与式」を開催されました。

これは、東北大学の前身である仙台医学専門学校に留学していた魯迅先生が発表した短編小説「藤野先生」のモデルの藤野巖九郎教授の偉業を記念して2005年度に創設され、在籍する優秀な中国からの大学院留学生で今後飛躍的な活躍が期待される留学生を受賞の資格とし、これまで90名の方々が受賞していて、今年度は6名に授与されました。

大野総長からは、魯迅先生を介した日中友好の絆が紹介され、受賞者の皆さんは世界に羽ばたき貢献し、そして架け橋となって両国の明るい未来を築いていって欲しいとの激励の言葉があり、受賞者代表からは、指導教員への御礼とともに、東北大学の精神を継承し研究を第一にし、実学尊重の精神をもって、開放的な態度で人類の望ましい未来の姿を探求したいとの抱負が述べられました。

3. 富谷市日中で「富谷宿・街道まつり」に参加して(富谷市日中友好協会 水戸)



晴天の10月1日(日)、恒例の「富谷宿・街道まつり」が「とみやど」等を中心に行われ、ステージではマーチングやダンス、太鼓演奏、仮装コンテストなどで一日中、にぎわいました。

富谷市日中では昨年同様、飲食コーナーに「上海郵」さんの協力で出店し、焼き小籠包、自家製肉まん、煮卵にスイーツを提供。会員による販売応援や留学生3名の参加など、市民との交流を図りました。仮装大会

では富谷市日中の三名による“水戸黄門御一行”がベストマッチ仮装賞となりました。明年も行われますので、ぜひ、足をお運びください!

4. 魯迅先生逝世八十七周年碑前献花式並びに留学生昼食交流会について

秋晴れの、暑いぐらいの10月19日(木)、10:30～仙台市博物館中庭にある「魯迅之碑」前で、魯迅先生逝世八十七周年碑前献花式が執り行われました。式典には仙台魯

迅顕彰会、東北地区中国学友会、宮城県、仙台市、宮城県国際化協会、仙台観光国際協会、宮城県・仙台市日中友好協会関係者45名が集い、魯迅先生の偉業を偲びました。式典では郡和子魯迅顕彰会会長代理の金子雅仙台市文化観光局長様（1）、佐々木謙宮城県日中友好協会会長（2）、張馨予東北地区中国学友会会長様（3）、石橋純一宮城県経済商工観光部国際政策課副参事兼統括課長補佐様（4）よりご挨拶をいただいた後、水戸雄二宮城県日中友好協会理事長（5）より「魯迅之碑」建立の経緯が紹介され、上記の4名の方々が碑に献花（6）すると共に一同拝礼し記念撮影（7）といたしました。

最後に東北大学留学生の王昌竜君より竹笛3曲の披露（8）があり、式典を滞りなく終えました。

式典には上記の方々の他、吉田祐幸大崎市副市長様、青年委員会主催日本語スピーチコンテストでお世話になった画家で前遠刈田竹泉荘社長の李焱様、藤井信孝恵友 JL（株）代表取締役社長様、阿部知恵南三陸ホテル観洋インバウンド課係長様が遠路はるばるお越しいただき式典並びに留学生昼食会に参加いただきました。

式典後、仙臺緑彩館に場所を移し留学生昼食交流会（9）を実施いたしました。参加者は留学生11名、関係者18名計29名が参加し、大きなハンバーガーを食べながら交流を深めました。※（）内数字は写真番号。



※（1）



※（2）



※（3）



※（4）



※（5）



※（6）



※（7）



※（8）



※（9）